

1 沿革

年	校長名	児童数	学級	事項
昭和49	仲山三佐吉	395	12	開校式 体育館プール完成
50		439	12	校歌制定 中庭観察池完成
51	西村 和夫	479	14	全国「よい歯」の表彰
52		563	16	
53	田口 信二	711	17	京都府「よい歯」の表彰
54		805	21	南校舎竣工
55		886	23	ハリ鳥の子どもの絵展示
56	坂中 勲	930	23	全国「よい歯」の表彰
57	村田善三郎	965	24	たけのこ学級開設
58		984	25	創立10周年記念式典挙行
59	岡地 操	985	26	京都府学校安全優良校
60		942	24	全日本「よい歯」の表彰
61		909	23	京都府「よい歯」の表彰
62		869	23	学校交通安全府表彰
63		820	23	給食優良校努力賞受賞
平成元		807	23	府教育委員会小学校教育実践校(音楽科)指定
2	谷口 護	804	24	北校舎改修竣工
3		752	23	中校舎改修竣工
4		739	23	体育館改修竣工
5		722	22	学校交通安全府表彰
6		693	21	緑化記念フェア参加
7	畑中美代子	686	20	京都府「よい歯」の表彰
8		650	20	「学童生徒のボランティア活動普及事業」指定
9		632	20	市教育委員会指定「体育科」教育実践研究校
10		630	19	文部省指定パソコンを活用した食に関する指導の研究
11	御館 政晃	615	20	学校歯科保健優良校表彰
12		625	20	京都府学校安全努力校表彰
13		611	20	全日本学校歯科保健優良校表彰
14	高橋 穂積	613	20	歯科府学校保健特別表彰
15	今井 清仁	612	20	市教育実践推進校指定臨床心理インターンシップ活動
16		597	20	市教育実践推進校指定臨床心理インターンシップ活動
17		621	20	少人数学級編成による指導方法の改善に関する研究
18		628	19	小学校英語活動地域サポート事業公開授業会場校
19	田村 哲士	658	19	文部科学省研究開発指定 学校歯科保健優良校表彰
20		696	21	文部科学省研究開発指定 府小研国語研究協力校 京都府歯科保健文化賞受賞
21		724	22	文部科学省研究開発指定 府小研国語研究協力校 中・北校舎耐震構造工事 南校舎増築工事
22		755	23	文部科学省研究開発指定 府小研国語研究協力校 体育館・南校舎耐震構造工事
23	小西 正利	790	25	
24		773	26	特別支援教育充実事業『やましろ未来っ子』研究推進校指定
25	塩尻 嘉明	779	26	綴喜地方学校給食研究推進校
26		765	27	
27	長村 長信	745	26	山城地方学校安全研究協議会 実践発表会
28		732	26	
29	榎橋 卓仁	668	24	京都式チーム学校推進校
30		656	23	
31・令和元		619	22	スクール・サポート・スタッフ配置

2 教育方針

- (1) 学校教育目標
『確かな学力を身につけ、心豊かでたくましい児童の育成』
- ① 深い児童理解をもとに、一人一人を大切にしたいきめ細かな指導の推進
 - ② 自他の生命を尊重し、あたたかい人間関係を育む教育の推進
 - ③ 主体的に強く生きる心と身体を育む教育の推進
 - ④ 児童や保護者、地域に信頼される学校づくりの推進
- (2) めざす学校像
- ① 子どもとともに伸びる学校
 - ② 楽しい夢が広がる学校
 - ③ 地域に開かれ信頼される学校
- (3) めざす児童像
- かしこく (展望する力)
今日ひとつ やさしく (つなげる力)
たくましく (挑戦する力)
- (4) めざす教師像
- ① 児童が主体となり、生き活きと学べる授業を行う。(授業改善)
 - ② 児童の内面理解に努め、ふれあいとかかわりて児童を育てる。(人権尊重)
 - ③ 自ら率先して行動することで、児童を育てる。(教児同一)
 - ④ 教職員が相互に学び合い、教え合いで自他を高める(同僚性・協働性)
- (5) 本年度の指導の重点
- ① 確かな学力の定着と向上
 - ② 自尊感情を育み、自他を大切にす心の教育の充実
 - ③ 児童理解を基本とした生徒指導の充実
 - ④ 体力づくりの充実
 - ⑤ 9年間を見据えた小中一貫教育の推進

3 本年度の重点研究

- 平成27年度より、研究主題を「豊かな心を育てるための教育の推進」とし、指導方法の統一、学習規律の確立、ユニバーサルデザイン及びアクティブラーニング授業の構築、学級集団づくりの推進、道徳教育の充実を通して、「豊かな心」につながる人権意識・自尊感情・他者理解力を育むことを目指して取組を進めた。
- 平成28年度は、児童の実態から、前年度の取組をより焦点化し、「道徳的な心情・道徳的判断力・道徳の実践意欲と態度」という「道徳性」を培うことに研究の重点を絞り込み、道徳の教科化を見据えた研究・研修に取り組んだ。
- 平成29年度においては、授業研究を進めるにあたって内容項目の絞り込みや教材資料を限定した。
- 平成30年度においては、これまでの研究を発展させる形で道徳の授業を中心として研究主題を追求していき、常に実生活に活かす視点を持ち続けて授業研究を行っていった。
- 今年度においては、昨年度の反省で出た「どうすれば児童が自分事として捉えることができるのか」という視点を持って授業を行い、児童が授業で考え、議論した結果、自分の中に生じた変化を表現する方法を検討することで評価へとつなげていく。
- (1) 研究主題
- 「豊かな心を育てるための教育の推進」
- (2) 「31年度の目指す児童像」
- ① 考え、議論する児童の育成
 - ② 主体的に意見を述べる児童の育成
- (3) 研究内容
- ① 授業研究
「道徳教育の進め方」京都式ハンドブックを活用し、2、3、6年生が昨年度と同じ教材で研究授業を実施する。
ユニバーサルデザイン・アクティブ・ラーニングの視点を持って取り組む。
 - ② 道徳ファイルの活用
八幡市の統一した取組として、道徳ファイルを購入し、振り返りシートを卒業まで綴じていく。

校時表 八幡市立橋本小学校							
校時	普通	月	火	水	木	金	短縮
朝の学級活動(朝読書)	8:30		朝読書			8:30	朝学習
健康観察	8:40		健康観察・朝の会				8:30
1	8:50		全学年				8:35
休憩	9:35		5分休み				9:20
2	9:40		全学年				9:25
中間休み	10:25		20分休み			中間10分	10:10
3	10:45		全学年			10:35	10:20
休憩	11:30		5分休み			5分休み	11:05
4	11:35		全学年			11:25	11:10
給食	12:20		給食 〔12:20～1:00〕 …歯みがきタイム…			12:10	11:55
昼休み	1:00		20分休み			20分休み	12:35
	～1:20		20分休み			～1:10	10分休み
	～1:35	モジュール	そうじ	モジュール	モジュール	そうじ	なし
学習準備			学習準備(5分間)				なし
5	1:40		全学年			1:30	12:45
休憩	2:25		5分休み			5分休み	2:15
6	2:30		クラブ (4～6年) 委員会 (5、6年)			2:20	1:35
	3:15		3～6年			2～6年	6
						3:05	2:20

※4年生：クラブのある火曜日のみ6校時
5・6年生：毎週6校時。通常授業かクラブ・委員会活動クラブは45分授業

